

■ 編集後記 ■

ウェブ版『翻訳研究への招待』4号をお届けします。日本通訳翻訳学会翻訳研究分科会はこれまで『翻訳研究への招待』を3号まで発行してきましたが、4号からはウェブジャーナルとして発行することにしました。その理由はいくつかあります。一つは、『翻訳研究への招待』をできるだけ多くの読者に届けたいという思いからです。紙媒体ではせいぜい数百部ですが、ウェブに公開することによって、翻訳研究、翻訳学に関心のあるより多くの人に読んでもらえる可能性があります。ふたつめの理由は発行の迅速化と費用の問題です。年1回ではなく、随時発行することで、投稿者が発行まで長く待たされることもなくなります。また、紙媒体に比べて費用がかかりません。今後はこのような形で若い研究者(若くなくてもいいのですが)のための発表の場を確保していきたいと考えます。

今回は以上のような方針の変更があり、締め切りまでの時間が短かったにもかかわらず、10人の方からの寄稿を得ることができました。執筆者の方々に感謝します。次号(5号)は秋の刊行を旨じます。投稿をお待ちしています。

2010年5月31日

『翻訳研究への招待』編集委員会